

学校だより

かさっ子



平成24年
11月2日
No. 9
文責 中村富英

☆ 秋 深し・・・!

10月の全校朝会で「月うさぎ」の話をしました。

どんな話かはご存じの方も多いかと思いますが、どうして、月にうさぎがいるようになったというとてもいいお話です。みんな真剣にきいてくれました。話している私もついついその世界に入り込み話を勝手にふくらませてしまいました。

前回の学校だよりでも書きましたが、運動会の日(9月30日)は中秋の名月で月が一番きれいに見える日でした。

ここ数日で急に寒くなり、秋も深まってきましたが、秋の夜長、若かりし頃のおじいちゃん、おばあちゃんとか、昔の笠紙とかどんな話でもけっこうです。子どもたちにかたっていたきたいと思います。

それから数日後、体育館が真っ暗にしてあるなあと思い、いってみると5・6年生の理科の授業でした。重永先生と神園理科支援員とで、ボールと懐中電灯を使い、月の満ち欠けの指導に熱が入っていました。子どもたちからは「あっこれが半月だ」「あ 三日月」と声があがっていました。私もみてみたら、ほんとによく解りました。高学年になると月を科学的に観る力も大事です。

それから二週間後ぐらいにNHKが「月のうさぎ」のお話を取り上げ特集番組を組んでました。とてもいいお話、月にうさぎはいるのかな?それは聞く人次第・・・月にこんなにこだわるのも日本人だけかも知れませんか。



☆ 一貫教育研究発表大会で「全校道德」がんばりました。

10月24日、小中高一貫教育研究発表会(福島地区)が福島高校で開催され笠紙小学校も全校道德の研究授業を公開していきました。私は残念ながら校長会全国大会出張と重なり、見ることはできませんでしたが、10人の子どもたち、そして先生方が日頃の実践の成果を充分出し切って、すばらしい授業だったと聞いております。新しい取組であり、参加された他校の先生方にも参考になったのではないのでしょうか。



☆ 思いを伝える「スピーチ集会」



31日はスピーチ集会でした。これまで、みんな必死で練習してきましたが、本番になると、やっぱり緊張します。しかし、この緊張感が子どもたちをぐんと伸ばします。自分の思いを伝えることの難しさ、人のスピーチを聞くことの大事さを学んだはずで。

kasagi Time

グランドゴルフ大会 お世話になりました。



10月21日は、グランドゴルフで半日遊ばせていただきました。地区の行事と聞き、ちょっと顔を出させていただきましたが始まってすぐ、ホールインワンを出してしまい、私もついついのめり込んでしまいました。たくさんの方々とお話することもでき、楽しい日でした。

お世話になりました。

正門の牛の像は、和田国義さんの牛がモデルになっているとお聞きしました。

